



平成22年度



# 事業報告書



〒612-0031 京都市伏見区深草池ノ内町13  
TEL.075-641-0911 FAX.075-641-0912  
<http://www.miyako-eco.jp/>



発行 平成23年8月



(財)京都市環境事業協会

# 「京エコロジーセンターの取り組みと新しい中長期計画の作成について」

京都市環境保全活動センター（京エコロジーセンター）は平成9年12月に京都市で開催された「地球温暖化防止京都会議（COP3）」を記念して環境学習、環境保全活動の拠点として、平成14年4月に開設されました。

当センターの事業運営方針については、設立当初から市内の環境団体、事業者、学識経験者などで構成される事業運営委員会によって決定され、事業運営委員会のメンバー、地域団体と当センターの職員とのパートナーシップのもとで運営されてきました。

これまで、数多くの環境保全活動を手がけてきましたが、当センターではこれらの活動成果をさらに多くの人に知っていただくために、毎年、事業報告書を作成しています。ここに、平成22年度の活動成果をまとめましたので報告させていただきます。

環境問題や当センターを取りまく情勢は設立当初から少しずつ変化してきています。すなわち、日本の温暖化対策の強化、小中学校生のカリキュラム変更に伴うエコ学習（京都市内小学5年生を対象とした環境学習の通称）の縮小、ボランティア（エコメイト、京エコサポーター）の充実などがあり、これらの情勢の変化に合わせた運営が求められています。そこで、平成22年度において当センターはこれまでの中長期計画を見直し、時代の要請に即した新しい中長期計画の作成にかなりの努力を傾けました。

新しい中長期計画においては、①館内、館外の環境学習プログラムの充実、②環境NPOに加えて事業者、大学等との連携強化、③環境ボランティアの育成と支援などを重点的に事業展開すると共に、これまでやや取り組み不足であった「情報力」の強化とパートナーシップ型事業の推進を包括的に取り組むことにしました。また、当センターでは中長期計画の下で、これを所管する小委員会によって、事業の進行管理も行っています。この事業報告書は、事業の進行管理の上でも重要な役割を担っています。

この事業報告書に見られるように職員やボランティアの精力的な取り組みによって、年々活動内容も充実したものになりつつあります。また、この種の環境学習拠点として全国的にも、海外からも注目される存在にもなりつつあります。

さらに、東北大震災、原発事故を契機に日本全国で省資源、省エネルギーのライフスタイルが求められています。それ故、当センターのめざす持続可能な社会に活躍できる人材を育成することの必要性はますます高まってくると思われれます。

今後とも、当センターの活動により一層のご支援をお願いしたいと思います。



京エコロジーセンター  
（京都市環境保全活動センター）

館長 高月 紘

<b>1</b>	<b>人づくり・場づくり・仕組みづくり事業分野</b> ……	<b>02～19</b>
<b>1</b>	館外・館内の環境学習プログラム開発(企画・開発) ……	03
<b>2</b>	館内案内・団体見学(実践) ……	07
<b>3</b>	環境ボランティア組織 ……	09
<b>4</b>	子どもから大人まで環境ひとづくり ……	13
<b>5</b>	イベントプログラムの企画と実施 ……	16
<b>2</b>	<b>いろいろな主体による環境保全活動への支援事業分野</b> …	<b>20～32</b>
<b>1</b>	地域での環境保全活動支援 ……	21
<b>2</b>	環境保全活動団体へ助成支援 ……	28
<b>3</b>	事業者、学生による環境保全活動への支援 ……	30
<b>3</b>	<b>持続可能な地域社会への提案、情報発信と交流事業分野</b> …	<b>33～35</b>
<b>1</b>	情報発信・広報対策 ……	34

# 1

## 人づくり・場づくり・仕組みづくり 事業分野

地球温暖化防止や大量生産、大量消費、大量廃棄という社会の仕組みの是正に向けた活動を推進していくための「人づくり、場づくり、仕組みづくり」を、市民、NPO、事業者、大学等教育研究機関、行政等とのパートナーシップにより協働して行います。

**1 館外・館内の環境学習プログラム開発(企画・開発)**

**2 館内案内・団体見学(実践)**

**3 環境ボランティア組織**

**4 子どもから大人まで環境ひとづくり**

**5 イベントプログラムの企画と実施**



1

# 館外・館内の環境学習プログラム開発 (企画・開発)

- 環境学習プログラム作成
- 常設展示の企画・作成・保守
- 環境啓発ツール制作

## 環境学習プログラム作成

館外・館内の環境学習プログラム開発(企画・開発)

### 目標 1

昨年度開発した「幼児向け環境学習プログラム」及び既存の環境学習プログラムをブラッシュアップさせます。また、都市型のエコツーリズムプログラムを作成します。

#### 実績・成果 1

京都市内の幼稚園3園(市立深草幼稚園・私立青風幼稚園・市立竹田幼稚園)で計4回「幼児向け環境学習プログラム」を実施しました。園児の「ものの見方」に影響を与え、通常保育でも関連した取組が行われるようになりました。

※都市型エコツーリズムプログラムの開発は着手できませんでした。



「幼児向け環境プログラム」を実施

### 目標 2

館内ガイドマニュアルを作成し、来館したお客様に楽しく館内を巡ってもらう工夫を充実させます。

#### 実績・成果 1

今年度は実施できませんでした。平成23年度にボランティアの新しいグループ活動を編成することに合わせて、ボランティアと事務局との協働で作成していきます。

## 目標 3

当センターのホームページを活用し、これまで開発したプログラムを館外で行うため、出前学習を広報し、京都市内で出前学習を実施します。



京都市立北醍醐小学校での出前授業



立命館大学で「エコハウス探偵団」を使つての出前授業

## 目標 4

昨年度作成した小学4年生・5年生版の環境副読本に対応したウェブコンテンツを作成し、指導者に活用してもらいやすいようにします。



ホームページに掲載している小学校5年生版の環境副読本

### 実績・成果 1

京都市立小学校3校(京都市立北醍醐小学校・羽束師小学校・立命館小学校)から出前学習の依頼があり、今年度開発したプログラム「エコハウス探偵団」※(夏・冬バージョン)の実施や総合学習の時間へのアドバイスと授業をしました。

※団体見学P.08参照

### 実績・成果 2

「エコハウス探偵団」は当初対象を小学校高学年としていたが、親子向けにアレンジをし、実施しました。

(京都市すまい体験館・立命館大学・ゼスト御池)

### 実績・成果 3

「エコハウス探偵団・夏」のプログラムを「緑のカーテン全国フォーラム」で紹介しました。

### 実績・成果 1

小学校5年生版の環境副読本に対応したインタビューやリンク集をホームページ上に掲載しました。また、京都市教育委員会、情報化推進センターとの情報交換をもとに電子データを作成し、教科横断的に学校の電子黒板等でも活用できるようにしました。

### 実績・成果 2

京都市立小学校2校で5年生版を用いた授業を職員が参観し、より多くの小学校で副読本を活用した授業が展開できるよう、この授業を担当された先生作成の学習指導案をホームページに掲載しました。

※掲載している学習指導案 (<http://www.miyako-eco.jp/advice/>)



# 常設展示の企画・作成・保守

館外・館内の環境学習プログラム開発(企画・開発)

## 目標 1

既存の館内展示物の新たな活用方法を具体的に検討していきます。

### 実績・成果 1

子どもに人気のプログラム「エコ虫探し」で、これまではエコ虫が付いている展示には大人向けの展示解説しかなかったため、子ども向けの解説板を設置し、子どもには難しい建築関連の説明を分かりやすく解説しました。このことにより、エコ虫を探すだけで終わらないプログラムに発展させることができました。



子ども用エコ虫解説板

### 実績・成果 2

エネルギー、水などテーマごとに色分けしたエコ虫で館内の展示を見やすくし、次年度以降「エコ虫探し」のパターンを増やす準備をしました。

## 目標 2

アースモニュメントを2階に移動させたことによるエントランスの有効活用方法を増やし、エントランス空間の可能性を探ります。

### 実績・成果 1

広く活用できるようになったエントランスを団体利用者の受入スペースや環境学習プログラムの実施、イベントの実施などこれまで以上に様々な用途(200人規模の団体見学の受け入れなど)で活用することができました。



イベント(クリスマス・エコフェスタ2010)でのエントランスの活用



200人を超える中国からの団体

### 目標 3

地球温暖化と木の展示を関連させるワークシートを作成し、お客様に地球温暖化防止を考えるきっかけを作ります。



木の展示とこの展示の質問内容を追加したワークシート

#### 実績・成果 1

探検シート「1階に何があるかな？」に木の展示の質問を追加し、お客様に意識的に木の展示を見てもらうようにしました。

#### 実績・成果 2

館内にみやこ杉木※のキューブボックスを増やし、館内のいたるところで木に触れられるようにし、生活の中で、木を使うことを再発見できるポイントが増えました。

※「みやこ杉木」とは

京都の材木用の山から伐り出した材木です。

京都市の地域産材には、「みやこ杉木」の認証マークが付けられています。

## 環境啓発ツール制作

館外・館内の環境学習プログラム開発(企画・開発)

### 目標 1

新しい環境啓発グッズを開発します。

#### 実績・成果 1

館長作画の地球をデザインした着ぐるみを制作し、館内外の環境啓発イベントで活用する準備を整えました。



館長デザインの「ちぎゅまる」

### 目標 2

環境啓発ツールを「館内プログラム」「館内案内」「館外出展」に対応した貸出システムをつくります。

#### 実績・成果 1

館内に常設しているものと同じ環境をテーマにした紙芝居を購入し、エコメイト・京エコサポーターが館外で活用できる貸出しを試み、実際に児童館や地域活動での活用がありました。



児童館で貸出した紙芝居をする京エコサポーター



# 2

## 館内案内、団体見学(実践)

■一般来館者対応

■団体見学

		行政主催		議員・政党	企業・事業所	学校関連団体(エコ学習校は除く)					市民団体			その他の団体	海外団体	年度計
		職員	市民			小学校	中学校	高等学校	大学	その他	環境NPO	女性団体	子供団体			
平成20年度 団体別合計	団体数	13	20	5	12	41	22	9	14	11	24	5	26	43	26	271
	人数	346	535	34	249	2,690	984	169	241	242	280	119	1,186	1,237	538	8,850
平成21年度 団体別合計	団体数	10	18	7	11	27	8	6	9	19	14	10	8	29	37	213
	人数	68	542	45	124	1,801	207	162	196	632	152	315	225	814	628	5,911
平成22年度 団体別合計	団体数	17	13	9	4	29	8	2	19	16	11	5	10	36	40	219
	人数	236	376	229	78	1,895	197	53	418	571	222	112	412	824	1,081	6,714

### 館内案内、団体見学(実践)

## 一般来館者対応

### 目標 1

展示を活用したセルフ利用が可能なガイドブックや年齢、テーマに合わせて多彩なワークシートを作成します。

### 実績・成果 1

作成できませんでした。平成23年度以降の事業再編・統合に合わせ、プログラム開発部門で実施を検討します。

### 目標 2

センターに一步を踏み入れやすいような「憩いの場」となるスペースをエントランス近くにつくることを検討します。

### 実績・成果 1

1階体験コーナーに畳座敷や、エントランスにテーブルコーナーを設置したことにより、お客様の入りやすい雰囲気とくつろげる場を演出しました。



1階体験コーナーに設置した畳座敷を活用したイベント

# 団体見学

館内案内、団体見学(実践)

## 目標 1

小学生向けのエコ学習に、新たに理科の視点をプラスしてプログラムを企画・実施します。

### 実績・成果 1

京都市立青少年活動センターの協力で、グリーンカーテンの効用を実証する「エコハウス探偵団・夏」、断熱材の特性を理解する「エコハウス探偵団・冬」の2つの小学校高学年向けの新たなプログラムを開発しました。また、プログラムツールとして持ち運び可能なものも開発しました。



「エコハウス探偵団・夏」を実施

## 目標 2

既存の環境学習プログラムをよりよくするために、お客様にプログラム実施前と実施後のヒアリング調査を実施します。

### 実績・成果 1

ヒアリング調査を実施することができませんでしたが、次年度に実施できるように、アンケート項目を検討しました。

## 目標 3

平成22年度以前に団体で訪れたお客様にもう一度来館していただけるように、PR活動を行います。

### 実績・成果 1

実施することができませんでしたが、年度末に改訂したガイドパンフレット2011年度版を送付することを決めました。

## 目標 4

団体で来館されるお客様への案内、対応を全職員ができるように研修を実施すると共にお客様に満足していただける展示案内ができるよう、ボランティア研修も実施します。

### 実績・成果 1

新採職員も先輩職員の団体対応の様子を見学したり、先輩職員に支えられながら実践することにより、全職員が団体の受入態勢を整え、複数の団体の受入が可能になりました。

### 実績・成果 2

ボランティアの案内活動に関する研修を4つのテーマで8回実施しました。



職員による団体のお客様への対応



環境ボランティアの研修



# 3

## 環境ボランティア組織

- エコメイト活動支援
- 京エコサポーター活動支援

### 「エコメイト」とは

当センターで活躍する環境ボランティアです。お客様への案内活動や環境学習プログラム、イベントの企画・実施を通じて、環境に配慮した暮らしを広める活動をします。登録後の任期は年度更新、最長3年間で18歳以上の学生や社会人の方、主婦、シニアなど幅広い年齢の方々が活躍中です。

### 「京エコサポーター」とは

「エコメイト」3年間の活動を終えた方が登録する環境ボランティアです。館内の活動に止まらず、地域での活動や職場などで当センターでの経験を生かした環境活動の実践・コーディネートをしています。

## 環境ボランティア組織 エコメイト活動支援

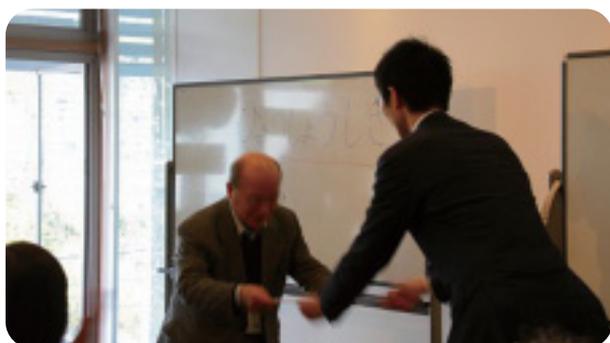
平成22年度 エコメイト館内活動参加状況 (人)

登録者数61人

活動回数 活動種類	0	5未満 (1~4)	10未満 (5~9)	20未満 (10~19)	30未満 (20~29)	40未満 (30~39)	50未満 (40~49)	100未満 (50~99)	100以上 (100~)	延べ人数
●案内活動 (エコ学習・団体見学会含む)	12	5	11	12	7	8	2	3	1	1,075
●チーム活動その他	8	7	8	8	15	9	5	1	0	1,149

### 目標 1

環境ボランティア「エコメイト」・「京エコサポーター」に対して専門性を持ったコーディネートができるよう、職員のスキルアップをします。



ボランティアのモチベーションを高める活動表彰会

### 実績・成果 1

ボランティアコーディネーション検定2級を4名が、3級を5名が受験、合格し、職員同士のボランティアコーディネーションに関する共通認識を持つことができました。

### 実績・成果 2

ボランティアのモチベーションを高める活動表彰会を企画したり、ボランティア向けの情報紙(毎月郵送)に活躍しているボランティアの様子を掲載し、ボランティア同士が活動の質を高めていけるよう工夫しました。

## 目標 2

エコメイト終了後、京エコサポーターとして活動できるように体系的な研修プログラムを企画・実施します。また、職員と連携しながらイベントや館内案内を企画・実践できる場を共に作りあげることにより、ボランティアのスキルアップを目指します。



クリスマス・エコフェスタ2010に向けて毎週末ミーティングを重ねたボランティア

## 目標 3

環境ボランティアのグループ活動として、開館当初より行ってきた環境テーマごとのチーム・サークル活動を見直し、エコメイト全員が関われる活動ごとのグループに編成します。

## 目標 4

新規エコメイト募集をこれまでとは違う広報手段を用い、幅広い層が参加できる新規養成講座を実施します。

### 実績・成果 1

センターに見学に来たことのある7団体に直接連絡をして、ボランティア募集の案内をしたり、養成講座募集チラシをA3・2つ折に改め、情報量を増やす工夫をしたりして、今までにない新たな広報手段を講じました。

### 実績・成果 2

新規養成講座応募者は35名でした。実際に養成講座を受講した27名のうち、エコメイトとして登録したのは19名(京都市内14名、京都市外5名)でした。



新規養成講座のひとコマ

### 実績・成果 1

ボランティア活動を開始する前に受講する新規養成講座の内容と関連付けた研修を企画し、実施しました。

日	講座内容等
5月・6月	マニュアルなき館内案内のナゾ
7月・8月	環境学習プログラムをつくる
10月・11月	伝える手法を学びましょ
12月(2回)	京都市地球温暖化対策条例を勉強しよう

### 実績・成果 2

4回目を迎えたクリスマス・エコフェスタ2010では、エコメイト、京エコサポーター、職員が互いに役割分担をしながら連携を図り、広報手段や企画内容を充実させました。これにより、ボランティア同士の横のつながりが強められ、イベントを企画する技術や知識を高めることができました。

### 実績・成果 1

ボランティアのグループ活動を編成する際に、ボランティアコーディネーション検定で学んだ知識を活かし、センター事業とグループ活動との連携を図る活動ごとのグループに編成し直しました。

### 実績・成果 3

新規養成講座を以下のようなプログラムで実施しました。

日	講座内容等
10/3	オリエンテーション
10/16	[講座①]ボランティア事始め
10/17	[講座②]学習、活動グループ運営きほんのき
10/30・31	[講座③]環境学習きほんのき
11/13・14	[講座④]環境学習の場をつくり、まわすきほんのき
11/21	[講座⑤]これからのエコメイト活動に向けて
12~2月	現場実習
2/6	登録説明会

### 実績・成果 4

新規養成講座に加え、登録した4月以降に安心して活動ができるよう、職員による研修を現場実習期間中に2回実施しました。また、展示案内時にボランティア自らのシナリオ作りができるワークシートを開発しました。

# 京エコサポーター活動支援

環境ボランティア組織

平成22年度 京エコサポーター館内活動参加状況 (人)

登録者数88人

活動種類	0	5未満 (1~4)	10未満 (5~9)	20未満 (10~19)	30未満 (20~29)	40未満 (30~39)	50未満 (40~49)	100未満 (50~99)	100以上 (100~)	延べ人数
●案内活動 (エコ学習・団体見学会含む)	61	10	8	6	2	2	0	0	0	268
●チーム活動その他	37	29	7	7	7	2	0	0	0	444

## 目標 1

エコメイト終了後、京エコサポーターとして活躍している姿をイメージできるよう、京エコサポーターの活動紹介会を連続的に開催します。



京エコサポーターの活動紹介会

## 実績・成果 ①

京エコサポーターの活動を紹介する機会を3回設けました。5月・6月には「(受託事業)くらしの匠と進めるエコライフ・コミュニティづくり」事業で活躍している京エコサポーターの活動紹介を、7月には館外の事業である子どもエコライフチャレンジ(京都市)や環境カウンセラー(環境省)で環境活動をする京エコサポーターからの事例紹介を行いました。これらの場を設けることで、平成23年度に京エコサポーターとなったエコメイト8期生8名が地域での活動に加わるようになりました。

## 目標 2

京エコサポーターに対し、省エネ学習会やごみ減量学習会の講師や、地域環境活動コーディネーターとして活動できるよう環境活動を実践できる場を提供します。



京エコサポーターと職員が企画したごみ減量の寸劇

## 実績・成果 ①

ごみ減量学習会は2回の実施にとどまりました。しかし、これまでのテキストを用いた学習会の形式ではなく、ゲームや寸劇を使って環境問題を伝える手法を用い、実践する場を提供しました。

ゲームに関しては、京エコサポーター5名が私立・国立2校の中学生を対象に全7回のフードマイレージ買い物ゲームを実施しました。寸劇に関しては、京エコサポーターと職員でごみ減量を伝える寸劇を企画し、醍醐環境フェスタ2010で実演しました。

## 目標 3

京エコサポーター同士が独立した団体を立ち上げ、組織運営ができないか検討します。

### 実績・成果 1

京エコサポーター自身による組織運営に向けて、今年度は試験的に「京エコサポーター交流会」の年間計画を京エコサポーターが企画し、毎回の担当者を決め、職員はその企画をサポートする形で5回の交流会を実施しました。直接組織化につながる動きとはなりませんでした。主体的に場づくりを学ぶ機会をつくることができました。



京エコサポーターが中心となって企画した交流会

## コラム 京エコサポーターの活躍!!

エコメイト任期中に培った知識や経験を生かせる場として来館されるお客様だけでなく、エコセンから地域に出向き、京エコサポーターが環境配慮型の生活を市民に提案しています。

P.25に掲載している「くらしの匠とすすめるエコライフ・コミュニティ事業」では、京エコサポーター12名が「くらしの匠」として登録しました。

自治連合会や女性会などを対象として、グループで省エネに取組にあたり、省エネ生活をおくる上での家電製品の使い方ののコツを伝えてきました。

また、「ただハウツーを教えただけでは、なかなか実践につながりにくい」ということで、省エネ生活を体験した参加者がどのような取組をしたかということ意見を交換する場のファシリテートも担っています。

ここで紹介したのは、ほんの一部ですが、これまで3年間でエコメイトを経験した環境ボランティアが京都市内の環境活動を担う人、サポートする人として今後も活躍が期待できます。



4

# 子どもから大人まで環境ひとづくり

■地球環境保全リーダー養成・研修

■親子エコセンクラブ

## 地球環境保全リーダー養成・研修

子どもから大人まで環境ひとづくり

### 目標 1

企画段階からセンターと環境NPOとの役割分担や目標を明確にし、パートナーシップ事業として「環境教育リーダー養成講座」、「自然エネルギー学校in京都」を開講します。

### 実績・成果 1

「環境教育リーダー養成講座」はNPO法人「環境市民」と共に企画・運営し、全6回20名が受講しました。講座最終の合宿でグループごとに環境活動の企画案を立て、プレゼンテーションを行いました。

#### 環境教育リーダー養成講座プログラム

(募集期間4/2～5/9,定員30人)

全体コーディネーター堀孝弘さん(NPO法人環境市民事務局長)

開講	テーマ
5/16	はじめよう環境教育 講座への期待
6/6	自然のふしぎ・おどろきを体験しよう
6/20	まちあるきインタープリター入門
7/4	グリーンコンシューマーでひらく新しい社会
7/18	地球温暖化と環境教育 教材づくりの基礎理解
7/31	環境教育プログラムをつくってみよう

### 実績・成果 2

「環境教育リーダー養成講座」受講生は講座終了後、自主企画として環境実践報告会「エコライフカフェ」を2回実施しました。



環境教育リーダー養成講座受講生によるエコライフカフェ

### 実績・成果 3

「環境教育リーダー養成講座」の発展版として、3月にNPO法人「環境市民」が企画した「環境活動ステップアップ講座」を2日間連続で行いました。過去の講座受講生や京エコサポーターなどが参加し、環境活動の企画や広報など実践的な内容を学びました。この講座の実施により、参加者のスキルアップへの意欲が予想以上に高いことが分かりました。

## 実績・成果 4

「自然エネルギー学校in京都」は自然エネルギー学校・京都（NPO法人「気候ネットワーク」、エコテック、NPO法人「環境市民」）と共に企画・運営し、全5回16名が受講しました。受講生が今後取組をすすめるうえで、各種の助成金や補助金の活用方法を組み入れた企画の立て方を学ぶ講座を実施するなど、新たなスタイルを確立しました。



自然エネルギー学校in京都の講座の風景

## 目標 2

近畿一円の環境教育に携わる団体や実践者が一堂に集い、情報交換や交流ができる「第7回京都・環境教育ミーティング」をパートナーシップ型で企画・運営します。

## 実績・成果 1

「第7回京都・環境教育ミーティング」を内外16名の実行委員が約半年間かけて、36の事例紹介ができるプログラムと交流の場づくりを企画しました。

## 実績・成果 2

参加者は176名にのぼり、環境教育の情報を発信するメーリングリストには約100名が登録しました。

## 目標 3

職員を対象とした外部講師による研修やスキルアップ講座を実施します。

## 実績・成果 1

職員対象には、ボランティアの共通理解を図るため、新規養成講座の講師による研修を5月に実施しました。また、事業の中長期計画を改定するにあたり、事業評価に関する研修を大阪大学大学院法科学研究科教授大久保規子さんを招いて1月と2月に2回実施しました。

## 第12期 自然エネルギー学校in京都

（定員20人）

企画・運営 自然エネルギー学校・京都

開講	テーマ
9/11~12	じっくり学び考える、自然エネルギー普及の企画づくり
9/25	太陽光最新動向+助成申請の方法
11/6	太陽熱利用+進捗状況報告
12/4	自然エネルギー最新技術等動向+進捗状況報告
1/5	最終報告会



第7回環境・教育ミーティングでの事例発表



# 親子エコセンクラブ

子どもから大人まで環境ひとづくり

## 目標 1

環境省こどもエコクラブへの加入を継続し、「食の循環」を体験型で学ぶ環境学習プログラムを年間親子を対象に連続的に行います。

### 実績・成果 1

年度当初には、親子含めて60名が参加し、最後まで参加したのは29名でした。平成23年度より実施する新事業に参加を希望した親子がこのうち16名を数え、センターに積極的・継続的に関わる人たちが既存の環境ボランティアとは別の形で生まれました。



センター屋上での食の循環プログラム「田植え」を楽しむ参加者

## 目標 2

環境ボランティアと共に環境学習プログラムを実施するにあたり、参加者と環境ボランティアが主体的に関わることでできる実施体制を組み立てます。



環境ボランティアと参加者が主体的に関わりながら年間プログラムを実施

### 実績・成果 1

専従職員がこの事業を担当することにより、スタッフであるボランティアに対するコーディネートやプログラムを充実することに力を入れることができました。

### 実績・成果 2

事業運営に環境ボランティアが一部参画することにより、ボランティアの事業に対する提案が増えたり、職員と共に課題を解決していく態勢をつくることができました。

### 親子エコセン年間スケジュール

回	日	概要
1	5/8	アイスブレイク、田植え
2	5/15	夏野菜植え付け
3	5/29	ミミズコンポストの学習
4	6/19	生物観察
5	7/3	かかし設計
6	7/17	かかし制作
7	7/31	エコクッキング
8	8/7	土作り
9	8/21	冬野菜の植え付け
10	9/11	田んぼや畑の看板作り
11	10/2	稲刈り
12	10/16	脱穀、もみすり、精米
13	10/30	布ぞうり作り
14	11/13	体験型ゲーム
15	11/27	エコクッキング
16	12/11	かかしサンタ設計
17	12/18	かかしサンタ制作
18	1/8	壁新聞づくり1
19	1/22	壁新聞づくり2
20	2/12	コンポストの手入れ
21	2/26	クロージング
22	3/12	お別れ遠足

# 5

## イベントプログラムの企画と実施

### ■環境啓発

# 環

イベントプログラムの企画と実施

# 境啓発

### 目標 1

開館8周年記念イベントや環境映画会でたくさんのお客様に足を運んでいただけるような企画で、これまで来館したことのない方を増やします。

#### 実績・成果 1

開館8周年記念イベントでは78名の参加が、映画会では各回定員70名を上回る応募があり、初めてのお客様にも広く環境問題のメッセージを発信することができました。



開館8周年記念イベント

### 目標 2

環境問題を普段の生活に結び付けられるよう、環境イベントの参加者が生活の中で実践できるような企画をします。

#### 実績・成果 1

旬の魚をさばくエコクッキングのイベントを3シリーズ全6日間、平日の午前中と休日の午前中に実施しました。休日には参加しにくい子育て世代を取り込めたり、続けて別のシリーズへの参加もありました。



大人向けエコクッキング



### 目標 3

2階企画展示コーナーの展示とイベントを連動させることで、イベント参加者が展示を見てよりイベントの内容の理解を深め、また企画展示に訪れた方がテーマが同じイベントに参加したいと思ってもらえるような仕組みを試みます。

#### 実績・成果 1

9～10月の「エコ住宅素材展」では、住宅素材を楽しく、わかりやすく伝えるイベントを4つのテーマで実施しました。また、大人向けのエコッキングに合わせて、「めぐる食卓」の企画展を実施し、食べることの大切さや後片付けのひと工夫を伝えました。



住宅素材展に関連するイベントを開催

#### 実績・成果 2

館内の企画展示で活用するだけでなく、館外の出展ブースに持ち出して活用したり、貸出ができるような環境パネルを作成しました。

#### 《企画展示のテーマ一覧》

開催月	テーマ
4～5月	地球のいきもの展 ～ワイルド・ライフ・アートによるこそ～
6～7月	みずのたび展 ～しずくんどこへいく～
7～8月	水中写真展 ～海中散歩に出かけよう～
9～10月	エコ住宅素材展 ～夢をかなえるエコリホーム～
11～12月	COPをのぞくと見えてくる ～世界とつながる私の暮らし～
1月	国際協力×ECO展 ～書き損じはがき等回収キャンペーン～
1～2月	エコスパート(エコな人)100人展
1～2月	めぐる食卓 ～「ごちそうさま」から「いただきます」まで～
2～3月	エコセンの宝箱 ～エコメイト活動報告展～

## 《平成22年度イベント一覧》

1 お絵かき系	9件
4/24	いきものにとらめっこ!おもしろ写生教室
4/25	いきものにとらめっこ!おもしろ写生教室
5/16	ケイスケ先生のお絵かき教室～アフリカの動物の巻～
5/1	サカナのハテナ?木彩画にチャレンジ!
5/4	ぬり絵で楽しむ 森のクマさんと氷のクマさん
6/19	ケイスケ先生のお絵かき教室～水辺の動物の巻～
7/11	ケイスケ先生のお絵かき教室～寒い国の動物たちの巻～
7/25	マンガ家になってみよう!
8/14	ケイスケ先生のお絵かき教室～うちわに描いてみようの巻～

2 工作系	12件
5/30	ペーパークラフト教室～虫の目で世界を見てみよう～
7/10	不思議な楽器レインスティックを作ろう!
7/24	野菜で染めてみよう!
7/31	手作りせっけんにチャレンジ!
8/10	こども陶芸教室～マイカップをつくろう!～
8/21	不思議な楽器レインスティックを作ろう!
9/18	湿気を吸いとるインテリア・泥団子作り
10/3	手作りミニすだれ
10/17	夢のお守り ドリームキャッチャー
10/24	つる工作でリースを作ろう
10/31	ちょっと木になるキーホルダー掛け
12/18	ちょっと特別なカード作り

3 人形劇系	4件
5/1	紙しばい屋さんが自転車にのってやってくる!
5/2	エコネコ座「森をまもろう」人形劇&工作教室
5/3	くわえ・パペットステージ「うみはぶくぶく」
2/11	おやこの手作り時間～人形劇がはじまるよ

4 クッキング	7件
8/1	夏休み おやこエコクッキング ～旬の京野菜で地産地消のエコクッキング!～
8/29	ゴーヤエコクッキング
10/26	さばいてみよう!海の幸～お魚まるごと使いぎり術～【鮭編】
1/18	さばいてみよう!海の幸～お魚まるごと使いぎり術【鮭・鯛編】
2/9	今年こそ!おうちで味噌づくり
3/5	さばいてみよう!海の幸～お魚まるごと使いぎり術【烏賊・蛸編】
3/12	米農家クッキング粉ね粉ねスイーツを作ろう!

5 その他	7件
4/10	いきものの「すごい」と「ふしぎ」センサのカ
4/24	とびだせ!竹のふしぎ発見塾～タケノコ堀りの巻～
8/16	水と森の関係を知ろう!～サントリー水育「出張教室」～
8/22	教えてエコ先生
8/28	聞いて味わう水のおはなし
1/29	お茶の時間を楽しもう～宇治茶で茶かぶき体験～
3/26	講演会「日本列島縦断徒歩の旅～1人で歩いた119日～」

6 特別イベント	10件
4/18	京エコロジーセンター開館8周年記念& アースデー記念!アートイベント ～みんなでえがこう!わたしに・つながる・きょうとの・しぜん～ 「えがく・つくる」アートワークショップ
6/5	世界環境デー記念!おどる環境人形げき
6/27	環境月間 エコセン水人まつり
7/19	夏のエコセン映画会(オーシャンズ)
11/23	COP16開催記念パペット劇場『マンモスのいた地球』
11/28	COP16開催記念公園&ワークショップ 『アラスカ発!地球温暖化体験記』
12/19	冬のエコセン映画会(ていだかんかん)
12/23	クリスマス・エコフェスタ2010
3/21	春のエコセン映画会(地球交響曲 第7番)



## 《平成22年度イベント一覧》

## 7 ミニイベント

4/11	京エコ劇場(森の落し物博覧会)	8/20	エコセン夏休みひろば(勝負だ!フリバシン)
4/25	京エコ劇場(紙芝居)	8/20	エコセン夏休みひろば(白くまクンからのおてがみ)
5/16	京エコ劇場(紙芝居とクイズ)	8/21	エコセン夏休みひろば(君のやる気スイッチはどこだ!!)
5/23	京エコ劇場(エコ虫探検隊~エコの実を探せ!~)	8/21	エコセン夏休みひろば(ごみがふっか~::~~::~~!!)
5/30	京エコ劇場(ゴーゴーごみへらし隊)	8/23	エコセン夏休みひろば (○バンマンと匂のなかまたち一匂ってなんだ?)
6/6	京エコ劇場(エコセンわくわくひろば)	8/23	エコセン夏休みひろば(みのくんのカルタ大会!)
6/20	京エコ劇場	8/24	エコセン夏休みひろば(大人の階段)
7/4	京エコ劇場(匂の野菜クイズ)	8/24	エコセン夏休みひろば(それっ!まだ使えるよ)
7/11	京エコ劇場(エコメイトによるライブ演奏)	8/24	エコセン夏休みひろば(エコ虫のびっくり箱)
7/17	エコセン夏休みひろば (環境紙芝居「あまみずじょろん」、グリーンカーテン水やり)	8/25	エコセン夏休みひろば(エコ虫のびっくり箱)
7/18	エコセン夏休みひろば(紙芝居「木の声を聞いてみよう!」)	8/25	エコセン夏休みひろば(みんなのごはんは…)
7/19	エコセン夏休みひろば(①紙芝居「海がみえたよ!」)	8/27	エコセン夏休みひろば(今夜はチャンプルー!?)
7/19	エコセン夏休みひろば(②エコザウルスライブ)	8/27	エコセン夏休みひろば(地球かあざーん!)
7/20	エコセン夏休みひろば(紙芝居「地球を救うクイズ」)	8/28	エコセン夏休みひろば(木の国ニッポン!)
7/21	エコセン夏休みひろば(紙芝居「地球温暖化」)	8/28	エコセン夏休みひろば(めざせ!子どもエコ先生)
7/24	エコセン夏休みひろば(エコセンガイドツアー)	8/29	エコセン夏休みひろば (ミズレンジャー 赤青黄白ピンク緑紫黒金銀)
7/25	エコセン夏休みひろば(環境紙芝居「す・て・な・い・で!」)	8/29	エコセン夏休みひろば(もったいない)
7/30	エコセン夏休みひろば(紙芝居「温暖化」)	8/30	エコセン夏休みひろば(さあ!輪になって踊ろう!!)
8/1	エコセン夏休みひろば(環境紙芝居「す・て・な・い・で!」)	8/31	エコセン夏休みひろば(○○に会いに行こう)
8/4	エコセン夏休みひろば(紙芝居「す・て・な・い・で!」)	9/4	京エコ劇場(あいつのヒミツ)
8/8	エコセン夏休みひろば(匂の野菜をキャッチ!)	9/5	京エコ劇場(劇場版 我が家のエコ計画)
8/9	エコセン夏休みひろば(紙芝居「ごはんつぶマン」)	9/8	京エコ劇場(地球戦隊エコレンジャー!)
8/13	エコセン夏休みひろば(「Y」の秘密)	9/12	京エコ劇場(地球のスイッチ)
8/14	エコセン夏休みひろば(夏の雪だるま)	9/19	京エコ劇場 (でんちゃんとのんちゃんの紙芝居ツアー!)
8/15	エコセン夏休みひろば(おうちでできるエコライフさがし)	10/3	京エコ劇場(エコサウンズの環境ライブ)
8/16	エコセン夏休みひろば(カードマスターげんちゃんと勝負だ!)	10/17	京エコ劇場(エコサウンズの環境ライブ)
8/16	エコセン夏休みひろば(シーオーツー!?)	10/24	京エコ劇場(ゴーヤのつるのリース作り)
8/17	エコセン夏休みひろば(おまつさんの木)	11/20	京エコ劇場(環境コンサート)
8/17	エコセン夏休みひろば(カブトムシのやくわり)	1/16	エコセンわくわく広場(エコメイト11期生により実施)
8/18	エコセン夏休みひろば(紙芝居「みずたまレンジャー」)		
8/18	エコセン夏休みひろば(ミミズンとハッチャンのおしごと)		

# 2

## いろいろな主体による 環境保全活動への 支援事業分野

市民一人ひとりが地球温暖化防止と「持続可能な地域社会」の実現に向けた新しいライフスタイルを構築していくため、家庭や学校、職場など様々な場で環境保全活動を行う市民、事業者、NPO等を支援し、その人たちの交流の場となります。

**1** 地域での環境保全活動支援

**2** 環境保全活動団体へ助成支援

**3** 事業者、学生による環境保全活動への支援



1

# 地域での環境保全活動支援

- 外部イベント出展
- 地域環境学習支援
- 地域環境活動育成

## 外部イベント出展

地域での環境保全活動支援

### 目標 1

館外で出展ブースを設けていた各種イベントに加えて、センターの近隣地域や、センターの関連事業の情報を収集することで、新たな出展イベント先を広げます。



嵐山東夏祭りでの出展ブース

### 実績・成果 1

出展件数は45件、参加者総数は10928名でした。  
このうち新規の出展は6件ありました。

	22年度	21年度	20年度
出展件数	45	43	37
参加者数	10,928	22,393	10,964

### 実績・成果 2

深草池ノ内町の地蔵盆や深草西浦町の夏祭りなどセンターに隣接する地域での出展することができました。

### 実績・成果 3

平成21年度に「くらしの匠と進めるエコライフ・コミュニティづくり」事業でつながりを持った地域との情報交換により、嵐山東学区の夏祭りへの出展や別の地域で出展可能なスペースの情報を得るなど新しい可能性を見出すことができました。

## ■外部イベント出展 一覧

月	日	名 称	場 所	主 催	参加人数
5月	4日(火・祝)	こども環境フェスタin京都	中京区ゼスト御池	京都・北海道クラブ	300
	15日(土)	京都科学屋台ネットワーク	立命館小学校 一階普通教室	京都21世紀教育創造フォーラム実行委員会	53
	30日(日)	東山区民ふれあいひろば	市立一橋小学校グラウンド	東山区民ふれあいまつり実行委員会	350
6月	6日(日)	北区民春まつり	北区船岡山公園	北区民春まつり実行委員会	250
	13日(日)	KYOTO☆R24 八条坊門 楽市・洛座I(崇仁春まつり)	柳原銀行記念資料館前	楽市・洛座実行委員会	57
7月	17日(土)	第26回あけぼの夏まつり	あけぼの保育園	あけぼの夏まつり実行委員会	360
	19日(月・祝)	上京夏まつり	旧上京まち美化事務所跡地	環境政策局,まち美化推進課	50
	28日(水)	未来づくり教育フォーラムin京都	京都国際会議場	未来づくり教育フォーラム	300
	31日(土)	嵐山東学区夏まつり	嵐山東小学校	嵐山東学区夏まつり実行委員会	100
8月	6日(金)	第57回 全国中学校理科研究発表会京都大会	みやこめっせ	全国中学校理科研究発表会 京都大会運営委員会	500
	7日(土)	第37回 京セラ夏祭り	伏見区パルスプラザ	京セラ株式会社	120
	21日(土)	池ノ内町内 地藏盆	池ノ内町	池ノ内町	25
	22日(日)	伏見板橋小学校夏まつり	伏見板橋小学校	伏見板橋小学校PTA	300
	28日(土)	西浦町夏祭り	伏見区西浦中央公園	西浦町連合自治会	300
	29日(日)				200
9月	1日(水)	N-EXPO KANSAI' 10 (総入場者数37,274人)	大阪市住之江区 インテックス大阪	株式会社日報アイ・ビー	230
	2日(木)				335
	3日(金)				335
	11日(土)	山科区エコアクションNo.1宣言2010	山科区東部文化会館	山科区役所まちづくり推進課	350
19日(日)	第20回醍醐ふれあいプラザ	折戸公園	醍醐ふれあいプラザ実行委員会	385	
10月	1日(金)	日本女性会議	国立京都国際会館	日本女性会議2010きょうと実行委員会	146
	9日(土)	第8回京都学生祭典	京都駅ビル ホテルグランヴィア前広場	京都学生祭典実行委員会	375
	20日(水)	びわ湖環境ビジネスメッセ2010	滋賀県長浜市滋賀県立長浜ドーム	滋賀環境ビジネスメッセ実行委員会	120
	21日(木)				120
	22日(金)				120
	23日(土)	御池フェスタ2010 サイエンス教室	中京区ゼスト御池	御池フェスタ実行委員会	45
	23日(土)	京都やんちゃフェスタ2010(第1部)	梅小路公園	京都市,(社)京都市児童館学童連盟, 京都子どもネットワーク連絡会議	1400
	24日(日)	御池フェスタ2010 サイエンス教室	中京区ゼスト御池	御池フェスタ実行委員会	60
24日(日)	中京区民ふれあいまつり2010	中京中学校グラウンド	中京区民ふれあい事業実行委員会	210	
24日(日)	深草ふれあいプラザ	伏見区藤森神社	深草ふれあい事業実行委員会	280	
31日(日)	右京区民ふれあいフェスティバル	太秦安井公園	右京区民ふれあい事業実行委員会	200	
11月	6日(土)	科学の祭典	京都市青少年科学センター	青少年のための科学の祭典 京都大会実行委員会	315
	7日(日)				345
	7日(日)	下京区ふれあい愛ひろば	梅小路公園芝生広場	下京区ふれあい事業実行委員会	300
	7日(日)	樹木と文化 in KYOTO	京都府立植物園 大芝生地内テント	京都市中学校理科教育研究会	70
	14日(日)	立命館大学学園祭出展	立命館大学	京都・科学屋台ネットワーク	22
	20日(土)	西京区民ふれあいまつり	京都市西文化会館	西京区民ふれあい事業実行委員会	202
	23日(火・祝)	第18回伏見西部ふれあいプラザ	京都競馬場「みどりの広場」	伏見西部ふれあいプラザ実行委員会	153
	23日(火・祝)	ふれあい「やましな」2010区民まつり	山科中央公園	ふれあい「やましな」実行委員会	340
	27日(土)	京都やんちゃフェスタ2010(第2部)	みやこめっせ第二展示場	京都市,(社)京都市児童館学童連盟, 京都子どもネットワーク連絡会議	350
	12月	5日(日)	伏美ECO市	伏見区役所4Fフロア	伏見区役所総務課
11日(土)		京都環境フェスティバル2010	パルスプラザ	京都府環境政策課	148
12日(日)					256
2月	19日(土)	第5回科博連サイエンス・フェスティバル	京都市青少年科学センター	京都市科学系博物館等連絡協議会	167
	26日(土)	第11回環境フォーラムきょうと	伏見区呉竹文化センター	京都市,京都府,(社)産業廃棄物協会他	149
年間 合計	45件				10,928



## 目標 2

近隣からのブース出展の依頼には、環境ボランティアを含めセンターが企画段階から関われないか、主催者と協議します。

### 実績・成果 1

センター近隣の地域住民などにより構成された実行委員会との共催事業として「京都・伏見エコ音楽祭2010」を開催し、2533名が参加しました。また、実行委員会にはセンターの環境ボランティアも加わりました。近隣地域とのつながりを持つきっかけとなりました。



2533人が参加した京都・伏見エコ音楽祭

## 目標 3

出展プログラムや使用するツールなど、出展内容ごとに使用方法などの簡易マニュアルや資料を作成します。

### 実績・成果 1

今年度開発した環境学習プログラム「エコハウス探偵団」のツールは外部にも持ち出しできるように企画し、立命館大学学園祭、全国中学校理科研究京都大会などで実施することができましたが、関連する簡易マニュアルや資料は作成できませんでした。

# 地域での環境保全活動支援

## 地域環境学習支援

## 目標 1

今までに省エネ学習会やごみ減量学習会、講師派遣事業で関わったことのある地域と今後も連携することができるか調査をします。

### 実績・成果 1

調査をすることができませんでした。



専門講師を派遣し、環境腹話術を保育園で実施

## 目標 2

省エネ学習会・ごみ減量学習会を担当する京エコサポーターの養成や、テキストの改訂を行い、内容をよりよくしていきます。ごみ減量学習会は、平成21年度までに省エネ学習会を開催した団体に広報し、案内します。省エネ学習会・ごみ減量学習会合わせて30箇所を実施していきます。

### 実績・成果 1

広報を幅広く行うことができず、ごみ減量学習会のみ2回にとどまりました。

### 実績・成果 2

省エネ学習会・ごみ減量学習会はその区別をなくし、京エコサポーターの新しいグループ活動に総合的に再編する方向へと整理しました。

## 目標 3

専門分野に秀でた登録講師だけでなく、職員も活用しながら、地域のニーズに合った講師を派遣し、環境啓発を行います。

### 実績・成果 1

講師派遣は23件、職員派遣は18件ありました。

### 実績・成果 2

伏見区役所深草支所の職員と共に、「職員と市民向けの省エネ学習プログラム」を企画し、ワークショップ形式のプログラムを61名の参加で行いました。

### 実績・成果 3

毎月16日のエコの日に合わせて、神川児童館へ年間7回職員が企画したプログラムを継続的に実施しました。



伏見区深草支所で省エネ学習のワークショップを実施



神川児童館で職員がプログラムを年間を通じて展開



# 地域での環境保全活動支援

## 地域環境活動育成

### 目標 1

京都市から受託している「くらしの匠と進めるエコライフ・コミュニティづくり」事業を3年目として継続実施し、受託終了後も実施地域とセンターが連携した地域環境活動を行えるような関係性を構築します。

※「くらしの匠と進めるエコライフ・コミュニティづくり」事業とは  
この事業では、家庭の電力消費量の削減をきっかけに地域からCO2排出総量の削減をする「エコライフ・コミュニティ」の構築です。具体的には、家庭内の使用電力量を把握する省エネナビを活用した省エネ生活の実践体験や環境ボランティア「くらしの匠」と共にすすめる学習を通して、省エネ学習の前後を省エネナビに集積されたデータを分析・比較しました。さらにこの省エネの取組を発展させた、地域の特性を生かした環境にやさしくくらしのあり方を考える「エコライフ・コミュニティ」の構築を目指しました。



参加者の意見交換を促すくらしの匠



ワットチェッカーの使い方を参加者に伝えるくらしの匠

### 実績・成果 1

14地域146世帯からの参加がありました。  
省エネナビを取付けて、省エネ実践体験プログラムを参加家庭で取り組んだ結果、取組前と比べて電力消費量を削減できたのは、98家庭(全体の72.1%)でした。京都市の電力消費量の平均値と比べて低かった「エコライフ家庭」は104家庭(全体の76.5%)でした。

### 実績・成果 2

まちの電気店が顧客を集め、省エネエコライフから地域コミュニティの活性化を目指して取組んだ地域が2つありました。顧客と顧客を横に繋ぐ役割を電気店が担い、「販売」ということだけでなく「使う」ということに目を向けた取組は、地域コミュニティづくりと環境問題解決への行動が同時に行えるという可能性を期待させるものでした。



本事業に参加したことをきっかけに地域の人への啓発活動を行う参加者

## 実績・成果③

平成23年度以降も関わりを持ち続ける地域は3地域あり、学区自治連合会として環境の取組を行う地域が生まれるなど受託事業終了後もセンターとの関係を持つことができました。

## 実績・成果④

参加者に省エネのコツや意見交換をコーディネートする環境ボランティア「くらしの匠」には京エコサポーター12名が登録しました。参加者に満足してもらえるよう、前例踏襲やマニュアル化されたプログラムを提供するのではなく、資料を参加者に合わせて改訂したり、自らワークショップを企画・実施したり創造的な活動を行いました。

## 平成22年度 取組地域一覧

No	団体名称	行政区	団体属性	省エネナビ 取付家庭	電力削減 平均値
1	大將軍女性会	北 区	女性会に所属する人	7家庭	5.4%
2	蜂ヶ岡中学シニア学級	右京区	シニア学級に所属する人	8家庭	2.1%
3	醍醐西バンブーグループ	伏見区	女性会に所属する人	10家庭	10.1%
4	竹の里グループ	西京区	大蛇ヶ池保全グループのメンバー	11家庭	8.3%
5	松尾エコ塾1期生	西京区	松尾自治連合会の役員	14家庭	13.9%
6	京都府電機商業組合	京都市全域	京都府電気商業組合に所属する電気店の奥様	13家庭	13.1%
7	深草勤進橋町グループ	伏見区	沢辺ラジオ店のお客様	10家庭	14.0%
8	唐橋南琵琶町グループ	南 区	フジデンチェーン十条店のお客様	12家庭	8.1%
9	朱雀第五自治連合会	中京区	自治連合会に所属する役員	7家庭	16.0%
10	朱雀第一女性会	中京区	女性会に所属する人	8家庭	2.6%
11	鷹峯地区	北 区	女性会のメンバー中心	7家庭	6.6%
12	松尾エコ塾2期生	西京区	松尾エコ塾1期生の呼びかけで集まった人	14家庭	6.9%
13	松陽女性会	西京区	女性会に所属する人	8家庭	6.1%
14	梅津女性会	右京区	女性会に所属する人	7家庭	15.7%

## 平成20・21年度からの取組継続地域一覧

団体名称	行政区
嵐山東さくらグループ	西京区
勸修エコライフ19	山科区
藤森小学校PTA家庭教育学級	伏見区
柊野女性会	北 区
紫竹保健福祉協議会	北 区
大宮学区環境部会	北 区



## 目標 2

館外にセンターのサテライトを設置することを目標に、大手スーパーや市役所関係部署と協議を進めます。

### 実績・成果 1

平成22年度より各区役所・支所内に設置されたエコまちステーションと情報提供・連携を図りながら、外部イベント出展などを実施し、情報機能としてのサテライトとしては各区役所を活用できたものの、物理的なサテライトの設置には至りませんでした。

※エコまちステーションとは

平成22年4月1日から、地域における総合的な環境行政の拠点窓口として区役所・支所内に開設されました。

## 目標 3

環境省子どもエコクラブ事務局として制度を有効的に活用する方法を検討していきます。

### 実績・成果 1

京都市内9団体がエコクラブとして登録し、その事務局を務めました。

9団体のうち4団体とは頻繁に連絡を取り合い、今後の連携に向けた関係性を築くことができました。

## 目標 4

伏見区板橋地域との連携を継続し、夏祭りでのリユース食器の使用を全ブースで利用できるようにします。

### 実績・成果 1

伏見板橋地域の夏祭りに3年間継続して関わり、出展ブースすべてでリユース食器の利用を支援しました。

## 2

# 環境保全活動団体へ助成支援

### ■環境保全活動助成

## 環境保全活動団体への助成支援

# 環境保全活動助成

### 目標 1

昨年度導入した新規活動立ち上げ団体の取組への助成枠を広げるため、支援内容を検討していきます。

#### 実績・成果 1

昨年度に立ち上げ支援をした2団体を中心に、活用方法などの制度に対する評価について、情報収集することができず、22年度は1件にとどまりました。

#### 実績・成果 2

「自然エネルギー学校in京都」で今後環境活動を担う講座受講生が助成金を活用していく足掛かりとしてセンターの助成金申請方法の学習と講座に組み入れました。



自然エネルギー学校in京都で助成金制度について説明する担当職員



名神高速道路ののり面をフィールドに活動する助成団体



助成金活用の生物多様性COP10フォーラム



平成22年度環境保全活動支援事業・採択事業一覧表

〈合計額 1,511,967円〉

タイプA(上限50万円)		
事業名	申請団体	助成金
社員(学校)食堂における地産地消推進による地球温暖化防止活動	京都グリーン購入ネットワーク(新規)	355,261円
エコ・カータウンPJ	エコ・カーライフ(新規)	121,650円
畑仕事の環境安全学習・不用農業回収の支援プロジェクト	NPO教育研究機関化学物質管理ネットワーク	401,582円
タイプB(上限15万円)		
事業名	申請団体	助成金
生物多様性条約締約国会議と私たち	レイチェル・カーソン日本協会 関西フォーラム(新規)	150,000円
地球温暖化防止・省エネ・まちなか美化推進の為に高齢者(身障者)等 車椅子の老人でもできる園芸福祉事業及び環境学習事業	特定非営利活動法人 ストップ・ザ温暖化と環境保全クラブ	150,000円
植樹会の開催と自然(樹木)観察会・リースつくりイベントの開催	名神深草森の会	32,182円
太陽光発電の研究と設置普及のためのフォーラムおよび見学行事	太陽光発電所ネットワーク —PV-Net京都地域交流会	57,766円
講演会 環境先進国ドイツ その答えは地域にあった! ～とっておきの先進事例紹介	特定非営利活動法人 環境市民	24,663円
生活環境保全(空気質対策)の啓発・推進と健康被害者の支援	京都カナリヤ会	110,000円
設立10周年記念イベント「雨水フォーラム2010 in 京都」	NPO法人 京都・雨水の会	58,863円
タイプC(上限5万円)		
事業名	申請団体	助成金
水と灯りのシンフォニー	伏見東人づくりネットワーク実行委員会(新規)	50,000円

目標 2

京都市ごみ減量推進会議が実施する助成金事業の情報を収集し、センターの助成金事業のあり方や他団体の助成金事業とのすみわけを検討し、希望団体のニーズに合った助成金制度を確立します。

実績・成果 1

年度初めに一斉公募方式の助成金事業に加えて、年間を通じて、活動団体が活動状況に応じて、支援を希望する場合に対応できる制度を考案しました。

目標 3

助成金を提供するだけでなく、助成を受けた団体がセンターの他の事業でも継続的な連携が図れるよう、情報提供をします。

実績・成果 1

第7回京都・環境教育ミーティングで助成団体が自らの環境活動事例を発表しました。



第7回京都・環境教育ミーティングで事例発表をする助成団体

3

# 事業者、学生による 環境保全活動への支援

■地球環境保全へ企業・事業者との連携と支援

■学生支援

## 地 球環境保全へ企業・事業者との連携と支援

事業者、学生による環境保全活動への支援

### 目標 1

京都市との共催で実施する「事業者セミナー」は、今年度を最終開催とすることを念頭に置いて、今までの共催内容を見直し、実施します。

### 実績・成果 1

「企業が環境のためにできること」というテーマの全5回セミナーを実施し、44事業所50名が参加しました。

講座内容

回	日	テーマ
1	6/7(月)	環境問題とこれからの企業活動のあり方を考える(全体ワーク)
2	6/14(月)	事業所の環境への取組 あれこれを聞く(4事業所の事例報告とQ&A)
3	6/21(月)	環境への取組の現場を見てみる (施設見学:京都市北部クリーンセンター)
4	7/5(月)	私の事業所での環境問題の取組を考える①(企画立案の考え方と事業所間の情報交換)
5	7/12(月)	私の事業所での環境問題の取組を考える②(グループワークと発表,意見交換 修了証授与)

### 目標 2

今後のセンターと企業、事業者との連携の方策やあり方を京のアジェンダ21フォーラムとの協議も含めて検討します。

### 実績・成果 1

事業者との連携を見据え、共催事業の企画に着手し始めました。



# 学生支援

事業者、学生による環境保全活動への支援

## 目標 1

大学コンソーシアム京都の授業として実施してきた「京エコロジー概論」を夏期集中講座で開講し、平成21年度受講生(7名)よりも多くの受講生を募り、環境問題を考える場を提供します。

### 実績・成果 1

従来からの単位互換制度による4月から7月までの14講座の開講を、4年目の22年度は5日間の夏期集中講座として実施した結果、56名の受講者がありました。(登録者79名)

### 実績・成果 2

講座内容は、21年度に実施した近隣大学生に対する「受講してみたい授業」についてのアンケート結果を反映させた、講義中心型からワークショップやディスカッションを取り混ぜ、名称も「京都発!エコ・デザイン学」として実施しました。



ワークショップ形式を取り入れた京都エコ・デザイン学の授業風景

京都発!エコ・デザイン学 授業一覧

開講日時	テーマ
8/4(水) 10:40~16:10	「地球のエコ・デザイン」
8/6(金) 10:40~16:10	「生活のエコ・デザイン」
8/7(土) 10:40~16:10	「若者のエコ・デザイン」
8/9(月) 10:40~16:10	「働く人のエコ・デザイン」
8/10(火) 10:40~16:10	「わたしのエコ・デザイン」

## 目標 2

昨年度に引き続き、京都教育大学の総合演習科目「環境教育の実践」を京エコロジーセンターで行います。

### 実績・成果 1

京都教育大学の学生27名が5日間の集中講座を受講し、期間中に作成した環境教育プログラムを最終日に公開授業兼夏休みイベントとして実施。73名のお客様の参加がありました。



「環境教育の実践」の最終日にお客様に環境教育プログラムを提供

## 目標 3

京都市内大学生のボランティアの動向を調査したり、センターを大学生の環境活動や研究の成果発表の場として活用できないか、検討します。

### 実績・成果 1

今年度は実施できませんでした。

## 目標 4

夏期に大学生のインターンシップ生を受け入れ、お客様対応やイベント企画、実施に実績を積む場を提供します。

### 実績・成果 1

夏期休暇中に約1か月間に8名の大学生インターンシップ生(京都市内・外より参加)を受け入れました。主に子どもを対象としたミニイベントの企画・運営を行い、多くの夏期休暇中の親子連れ向けに実施し、満足していただきました。



大学生のインターンシップ生が環境イベントを企画

## 目標 5

「生き方探究チャレンジ体験(4日間)」でセンターでの活動体験を希望する中学生を受け入れ、京都市教育委員会の取組趣旨に沿った研修を実施します。

### 実績・成果 1

藤森中学の2名が、団体見学のサポートやビオトープの手入れなどの体験をしました。



ビオトープ管理体験中の藤森中学校の生徒



# 3

## 持続可能な地域社会への提案、 情報発信と交流事業分野

持続可能な地域社会への具体的な提案やパートナーシップによる環境保全活動の成果を、京都市を中心に国内外に広く発し、他の地域との連携や学びあいを進めていきます。

# 1 情報発信・広報対策

- 情報発信と地域社会への提案
- ホームページ編集強化

## 情報発信・広報対策 情報発信と地域社会への提案

### 目標 1

当センターの機能として、環境情報の収集・発信の方法を検討します。

#### 実績・成果 1

今年度は実施できませんでした。

### 目標 3

当センターの情報を伝える媒体を見直し、対象者別の広報戦略を組み立てていきます。



デザインを改めたイベント情報誌「えこいべ」



平成22年度に発行した機関紙。デザインも一新

### 目標 2

COP16の関連情報を情報発信します。

#### 実績・成果 1

2階企画展示コーナーにて、COP16の開催時期に分かりやすく情報提供をする企画展を行いました。

#### 実績・成果 1

当センターのイベント情報を提供する紙媒体を平成21年度までの京都環境イベントカレンダーのデザイン、対象を改め、親子向けを対象とした「えこいべ」を4月から発行しました。

また配架先も一部改め、親子の目に触れやすい場所を追加しました。

(毎月3,700部発行、市内400か所に送付)

#### 実績・成果 2

機関紙えこせんの取材編集を当センター職員が担うことにより、これまで以上に当センターのメッセージを伝えられるようにしました。

(隔月4,000部発行)

改題	発行月		特集記事
8号	5月	小満	一生モノの普段使い
9号	7月	小暑	見方を変えて気づくこと
10号	9月	白露	表現する土
11号	11月	小雪	心地よい明日への眠り
12号	1月	大寒	火がつなくもの
13号	3月	春分	地域に眠る宝を活かす



# 情報発信・広報対策

## ホームページ編集強化

### 目標 1

秋をめどにホームページを全面リニューアルし、センターの情報をより市民が受け取りやすくします。

#### 実績・成果 1

簡易コンペ形式により、リニューアルを委託する業者の選定を行いました。(6社が参加)ホームページの総ページを61ページに集約することで、見やすくなりました。また、携帯サイトとも連動させることで、お客様にとって身近な情報媒体となりました。ホームページからのイベント申し込みは51件ありました。



新しくなったホームページ

### 目標 2

メーリングリスト、ブログなどを活用して、随時センター情報の発信に関して更新体制を構築していきます。

#### 実績・成果 1

職員の当番制でブログを更新する態勢を整え、随時情報を発信できるようになりました。またホームページのデザインに合わせて、イベント情報やお知らせを職員がアップできるようになりました。メーリングリストについては、実施に至りませんでした。

